

令和4年度（2022年度）工学部編入学試験について（予告）【第2報】

令和2年11月13日

富山県立大学

本学では、令和2年3月11日に令和4年度（2022年度）工学部編入学試験についてお知らせしましたが、その後、実施内容について検討を重ねた結果、以下のとおり実施することとしましたので、お知らせします。

なお、今後の検討によりさらに変更する場合は、本学ホームページ等でお知らせします。

1 アドミッション・ポリシー（入学者選抜の基本方針）

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。

志望理由及び志望学科関連分野の質問並びに基礎学力に関する口頭試問を行う面接において、志望学科における3年次の大学教育を受けるために必要な基礎学力、論理的な思考力・判断力・表現力等の能力や主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これと出願書類の内容を総合して選抜します。

2 募集(予定)学科

機械システム工学科、知能ロボット工学科、電気電子工学科、情報システム工学科、
環境・社会基盤工学科

3 編入年次

3年次

4 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査を免除し、出身学(校)長による推薦又は志願者本人による推薦に基づき、推薦書・調査書の内容及び面接（基礎学力に関する口頭試問を含む。）の結果を総合して行います。

5 出願資格

(1) 出身学(校)長による推薦

高等専門学校、短期大学又は大学のいずれかを試験実施年の翌年3月卒業見込みの者で、人物・学力ともに優れ、出身学(校)長が責任を持って推薦できる者

(2) 志願者本人による推薦

次の各号のいずれかに該当する者

(ア) 高等専門学校、短期大学又は大学のいずれかを卒業した者

(イ) 大学に2年以上在学し、所定の単位（在学中の大学の卒業必要単位数の2分の1以上）を修得した者又は試験実施年の翌年3月で大学に2年以上在学し、所定の単位（在学中の大学の卒業必要単位数の2分の1以上）を修得見込みの者

(ウ) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が、1,700時間以上であること。）を満たすものを修了した者又は試験実施年の翌年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）

- (エ) 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了した者及び試験実施年の翌年3月までに修了見込みの者
- (オ) 高等学校等の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者又は試験実施年の翌年3月修了見込みの者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- (カ) 国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を卒業した者

6 編入学の時期、在学年数等

- ・編入学の時期は試験実施年の翌年4月とし、3年次に編入学を許可します。
- ・在学すべき年数は2年とし、最長在学期間は4年とします。
- ・編入学した者は、編入学した学科の所定の単位数を修得する必要があります。
- ・出身学校等で既に履修した授業科目（単位）の一部を、編入学した学科の定めにより、修得単位として認定します。